

(様式3)

会議の開催結果について

1 会議名	令和6年度 河内長野市生活安全推進協議会
2 開催日時	令和6年9月12日(木) 14:00～
3 開催場所	市役所8F 801会議室
4 会議の概要	① 第16回安全・安心まちづくり市民大会の開催について ② 大阪府および河内長野市における犯罪情勢(令和6年1月～7月)について(報告)
5 公開・非公開の別 (理由)	公開
6 傍聴人数	0人
7 問い合わせ先	(担当課名) 危機管理課 (内線 773)
8 その他	

令和6年度 河内長野市生活安全推進協議会 議事録

日 時 令和6年9月12日(木)
午後2時00分から午後3時00分
場 所 河内長野市役所8階 801会議室

1. 開会

2. 市長挨拶

3. 新委員自己紹介

4. 案件

(会 長) 案件1「第16回安全・安心まちづくり市民大会」について、事務局より説明願います。

(事 務 局) 資料に沿って説明

(会 長) 事務局より説明がありましたが、ご質問やお気づきの点などございましたら、よろしく願いいたします。

(質 疑 無 し)

(会 長) それでは、今年度の安全・安心まちづくり市民大会の開催に向けて、各関係課・団体の皆様にはお世話をおかけいたしますが、宜しく願いいたします。

続きまして、案件2「大阪府および河内長野市における犯罪情勢(令和6年1月～7月)」について、河内長野警察署生活安全課よりご説明よろしく願いいたします。

(長 野 警 察) 資料に沿って説明

(会 長) 河内長野警察生活安全課よりご説明をいただきました。ご質問やお気づきの点などがございましたらお願いします。

本市でも29件増えているということですが、下半期は皆様と力を合わせて頑張りたいと思います。

(委 員) 電話による場合は、老人会等の名簿を手に入れて電話をかけてくるのか。どういった名簿が利用されているのでしょうか。

(長 野 警 察) 名簿屋というのが存在しまして、あらゆる手段で様々な名簿を手に入れます。名簿をもとに電話をかけてきますので、河内長野市に1件かかってくると連続して河内長野市内にかかってくる傾向があります。還付金詐欺の場合はATMへの誘導になりますが、家にキャッシュカードを取りにくる場合は、その地域に受け子と呼ばれる人物を配置しますので、特定の地域に集中して電話をかけてくるという特徴があります。かかってくる電話はほ

とんど海外からの発信であり、「+●●・・・」という電話番号ですので、ナンバーディスプレイ機能があれば気をつけていただければと思います。

- (委 員) 市役所としても詐欺に繋がる海外からの電話番号やロマンス詐欺についての周知を行っていきたいと思います。
- (会 長) 今度いきいき長寿福祉大会がございますので、私からもその発言をしようと思います。すでに用意してくれているかもしれませんが、各団体宛にチラシなどで配布できたら良いと思います。
- (委 員) 以前に交番から海外の電話がかかってこないようにできる方法があると教えてもらいましたが、各自スマホで設定しておけばシャットアウトできるということでしょうか。
- (長野警察) ご家庭の固定電話のみが受けられるサービスで携帯電話は対応しておりません。今一番多いのが総務省騙りで、自動音声の流れ案内に従っていくと掛け子に繋がり騙されていくという手口です。最近新たに出てきた手口としては、「預貯金が犯罪に利用された。その確認のために銀行口座の作成が必要」と説明し、その後ネットバンキングを開設させ ID とパスワードを聞き出し、預貯金を移動させるというものです。本人の別口座に振込みをしていますので、銀行職員に怪しまれることはありません。新たな手口がどんどん出てきていますので、ご自身で海外からの電話を出ないという方法をとっていただければ詐欺被害のリスクを減らすことができます。わからないことやご相談があれば警察署や交番にお越しいただければご協力させていただきますので、よろしく願いいたします。
- (会 長) 最後に案件3「その他」になりますが、本日の案件全般、あるいは、生活安全全般につきまして、何かご意見等ございましたら、よろしく願いいたします。
- (副 会 長) こども見守りの危険箇所を河内長野警察署交通課に提出し、警察と市道路課で現地確認をしてもらいました。危険な箇所なので消えかかっている道路の白線を塗り直すということになったが時間がかかりかかっているので早く対応していただきたいと思います。
- (会 長) 個々に発注すると割高になってしまい、まとめて発注しているためどうしても期間が開いてしまう場合がございます。道路課も把握していると思いますが、事務局より道路課にご確認をお願いします。
- (会 長) その他ご意見等はございますか。それでは、本日の案件は全て終了となりました。皆様方から頂きました貴重なご意見等につきましては、今後の施策の参考にして参りたいと思います。また本日ご出席の各団体におかれましても今後のご活動の参考にしていただきたいと思います。これからも、当協議会におきまして、皆様方の忌憚のないご意見を頂戴し、様々な情報交換をさせていただきながら効果的に進めていきたいと思います。今後も安全・安心のまちづくりのため、ご協力をよろしく願いいたします。

令和6年度 河内長野市生活安全推進協議会 次第

日 時 令和6年9月12日(木)

午後2時00分から

場 所 河内長野市役所8階 801会議室

1. 開 会

2. 市長挨拶

3. 新委員の紹介

4. 案 件

① 第16回安全・安心まちづくり市民大会について

② 大阪府および河内長野市における犯罪情勢(令和6年1月～7月)について(報告)

③ その他

5. 閉 会

案件 1 安全・安心まちづくり市民大会について（概要）

1. 目的

より安全で、安心して暮らせる河内長野市を目指し、防犯、防災、防火、青少年健全育成、福祉、人権、交通安全、消費生活等生活安全に係る団体が一体となって、総力を結集し、効果的な諸活動を誓う。

また、安全・安心のまちづくりにかかる講演等を行うことで、市民一人ひとりの安全に対する意識の高揚を図る。

2. 経過

平成 17 年度まで実施してきた、「防犯、防火、青少年健全育成市民大会」を発展的に解消(終了)し、これまでの三分野における大会をさらに発展させ、安全・安心にかかる団体が一体となって、広く一般市民に「安全・安心のまちづくり」を訴えるものとして、平成 18 年度に第 1 回を開催、令和 5 年度の第 15 回まで実施してきたもの（令和 2 年度～令和 4 年度は開催中止）。

3. 開催時期及び場所

毎年 1 1 月最終日曜日 キックス イベントホール（定員 2 8 0 名）

4. 主催

河内長野市生活安全推進協議会

5. 対象

関係団体、一般市民

6. 予算

市（危機管理課）

7. 今年度のテーマ

防犯分野・人権分野・福祉分野

< 例年の流れ > 開会～来賓紹介～主催者紹介～主催者挨拶～来賓挨拶～基調講演等～大会決議～閉会

< 参考 > ○第 1 回 防犯分野「みんなで作る安全安心コミュニティ・河内長野」

○第 2 回 青少年健全育成(子どもの安全)分野「子どもの未来 いま私たちにできること」

○第 3 回 防犯(犯罪被害者等支援)分野「犯罪被害者等を支える社会づくりのために」

○第 4 回 防災・防火分野「仁嬌の落語的防災警報器の勧め」

○第 5 回 交通安全分野「交通事故のさらなる減少をめざして」

○第 6 回 人権分野「みんなで築こう人権の世紀—いのちの尊さ—」

○第 7 回 福祉分野「みんなで作ろう 安心して暮らせるまち 河内長野！」

○第 8 回 青少年健全育成分野「有害な社会環境から 子どもたちを守るために」

○第 9 回 防災分野「災害に強い地域づくりをめざして」

○第 1 0 回 防火分野「地域の防火・防災力を高めるために」

○第 1 1 回 交通安全分野「みんなで目指そう事故のない交通社会の実現を」

○第 1 2 回 人権分野「人権 SOS ・みんなで考えよう相手の気持ち」

○第 1 3 回 福祉分野「みんなで創ろうささえあいで安心のまち」

○第 1 4 回 防犯分野「みんなで防ごう特殊詐欺」

○第 1 5 回 青少年健全育成分野「みんなで考えよう 地域で育む 子どもたち」

8. 構成団体

河内長野防犯協議会、河内長野事業場防犯協会、河内長野市自主防災協議会、河内長野市防火協会、河内長野市消防団、河内長野市青少年健全育成協議会、河内長野市青少年指導員連絡協議会、富田林人権擁護委員協議会河内長野地区委員会、河内長野市人権協会、河内長野交通安全自動車協会、河内長野・大阪狭山地区保護司会河内長野支部、社会福祉法人河内長野市社会福祉協議会、河内長野市民生委員児童委員協議会、かわちながの消費者協会、河内長野少年補導員連絡会、河内長野警察署、大阪南消防組合、河内長野市、河内長野市教育委員会

案件2 大阪府および河内長野市における

犯罪情勢（令和6年1～7月）について（報告）

河内長野警察署

（担当：生活安全課）

令和6年1～7月中における大阪府の全刑法犯認知件数は4万6,411件で、昨年同時期と比べて1,106件増加しています。

特殊詐欺の認知件数は1,539件、被害額は約33億8,400万円で、昨年同時期と比べて、件数は－139件と減少していますが、被害額は約12億1,700万円の増加となっています。

手口別で、最も被害件数が多いのは、還付金詐欺で738件、次いで架空料金請求詐欺の409件です。

この2つの手口で、特殊詐欺全体の約75パーセントを占めており、昨年同時期より129件、被害額で約5億7,200万円の増加となっています。

令和6年1～7月中における河内長野市の全刑法犯認知件数は235件で、昨年同時期と比べて29件増加しています。

増加している手口は、不同意わいせつが3件、車上ねらいが4件、公然わいせつが4件で、減少している手口は、自転車盗が－13件、万引きが－5件、オートバイ盗が－3件、住宅を狙った侵入窃盗が－5件となっています。

特殊詐欺の認知件数は19件、被害額は約1,800万円で、昨年と比べて認知件数は9件増加、被害額は約1,160万円の増加となっています。

被害が多いのは架空料金請求詐欺で9件、次いで還付金詐欺が6件です。

架空請求では、パソコン画面に警告とサポートの電話番号を表示させて、サポート代金名目で金銭をだまし取る「サポート詐欺」、還付金詐欺では、市の職員をかたり、ATMでお金を振り込ませる手口が発生しています。

また、新たな詐欺の手口として、SNS型投資・ロマンス詐欺が、大阪府下において増加傾向にあります。

※ 数値はすべて暫定値です。

刑法犯認知件数一覧表（河内長野市）

罪種		年別	令和5年 (1月～7月)	令和6年 (1月～7月)
		全刑法犯		206
大阪重点犯罪	性犯罪	不同意性交等	0	0
		不同意わいせつ	0	3(+3)
		公然わいせつ	1	3(+2)
	特殊詐欺		10	19(+9)
	自動車関連犯罪	自動車盗	1	1(±0)
		車上ねらい	4	8(+4)
		部品ねらい	5	5(±0)
侵入(一般住宅)窃盗		6	1(-5)	
窃盗その他	ひったくり		0	0
	オートバイ盗		7	4(-3)
	自転車盗		32	19(-13)
	万引き		30	24(-6)

※ 数値はすべて暫定値